

◆平和首長会議東京都多摩地域平和ネットワーク 平和宣言の概要◆

平和首長会議の行動計画である、「持続可能な世界に向けた平和的な変革のためのビジョン」の中で掲げている「平和文化の振興」に向けて、東京都多摩地域の26市が共同で取り組むため、この度、東京都多摩地域平和ネットワークを結成いたしました。

私たちが住む日本は、核兵器がもたらす惨禍を経験した世界で唯一の戦争被爆国であります。平和首長会議が目指している『核兵器のない平和な世界の実現』に向けて、加盟自治体が様々な取り組みを行っています。戦後80年を経過しようとする中、いまだ核がもたらす恐怖が厳然としてあり、不透明な状況です。東京都多摩地域平和ネットワークでは、多摩地域の市民一人一人に「平和文化」を根付かせ、一層の平和意識を醸成するため、この度、宣言文を発出いたします。

宣言文は、以下、三つの部分で構成されています。

■ 市民一人一人が平和を願い、日常生活の中で自分ができることを考え行動する「平和文化」を東京都多摩地域に根付かせ、市民社会における平和意識を醸成していきます。

平和文化について説明し、多摩地域に平和文化を根付かせ、平和意識を醸成することを宣言しています。

■ 戦禍や被爆の実相を共有・継承し、「平和文化」の担い手を育成していきます。
多摩地域に平和文化を根付かせるために、本ネットワークでは、「平和文化」の担い手を育成することを宣言しています。

■ 世界中に平和文化を根付かせ、世界恒久平和を実現するために、東京都多摩地域の自治体が連携して「平和文化の振興」に取り組み、その取り組みを国内外へ発信していきます。

平和文化が根付いた世界の実現(=世界恒久平和の実現、核兵器のない世界の実現)に向けて、多摩地域全体で連携して取り組むこととし、その取り組みを広げるために国内外に発信することを宣言しています。

